



令和5年度 第26号

## 女子バスケットボール銀メダリストの三好選手が来校しました

11月17日(金)の6、7限目に、日本から女子バスケットボール東京オリンピック銀メダリストの三好南穂さん(トヨタ自動車勤務)が来校されました。6限目には小学生が参加し、質問したりシュート対決をしたりしました。三好選手の3ポイントシュートが入ると「すごい!」「また入った!」と大歓声が起こりました。また、7限目の中学生は質問タイムの後、ハンドリングやシュート練習が行われ、とても盛り上がりました。最後に、ジャンケン大会があり、勝った児童生徒にはTシャツがプレゼントされました。体育館を出る際には一人ずつ銀メダルを触らせてもらい、「メダルって重たいんだ」「かっこいい」と本物のメダルに興奮していました。三好選手から夢講話として子どもたちに大切な話をしていただきました。子どもたちの心に残る時間となり、これからの生活に生かしていくことを願っています。



- 大切にしていることは準備をすること。結果は準備をしないと出ない。夢に向かったときに、自信を持って臨めるように準備をしてほしい。
- 苦手なことも毎日やり続ける。続けることが大事。メダルをかけてもらったとき苦しい練習に耐えてきて良かったと思えた。
- 夢を書いたり言ったりすることは無駄なことではない。小学6年生の文集に「バスケットボール選手になる」という夢を書いたものを高校3年生の時に見て、「小学6年生の時の夢を叶えられる人はそんなにいない。でも自分はそのチャンスを与えられた」と考え、プロのバスケットボール選手になることを決めた。
- 膝をケガしたときにできることにチャレンジした(上半身を使ったシュート練習)。つらいことがあった時にできることにチャレンジしていく。自分は、その時に3ポイントシュートができるようになった。
- 代表選手の選考に10回チャレンジしたけど2回しか選ばれなかった。選考に落ちてでも挑戦でき続けたことが良かった(オリンピックにつながった)。チャンスがある限りやり続けられることが大事。

○身長が小さいからこそできることがある。自分の役割を認識してプレーしてきた。

○チームのため、誰かのために何かできる選手になろうと思っていた。

クラスもチームと同じ。みんなで支えあいながら、積極的に声を掛け合うことが大切。



## 〈お知らせ〉 事務室より退学に関するお願い

(1)退学届の締め切りは、最終登校日の 2週間前 です。

※2学期末で退学する場合は、12月6日(水)までに下記の手続きをしてください。

1. 保護者ポータルにて退学申請
  2. 担任より授業料引落停止願を受け取り、記入の上、担任に提出
- (2) 2023 年度3学期途中での退学が決まっている方は 12月6日(水)までに事務室までご連絡ください。3 学期授業料を在籍期間分(退学月まで)の金額で引き落としさせていただきます。
- (3) 引き落とし通知書が取引銀行より送付されますので、領収書は省略させていただいております。

※別途領収書の発行を希望される方は、[jimukyoku-saito@japanese-school-brussels.be](mailto:jimukyoku-saito@japanese-school-brussels.be) 宛  
にご連絡ください。

(文責) 校長 佐野仁美